
岸本町・溝口町合併協議会

合併まちづくり計画修正案

森と光が織りなすうるおいのまち
共生と交流の伯耆町

平成16年2月

(2) 合併まちづくり委員会からの提言

教育文化部会

テーマ	たくましく豊かな人間性の育成 ～生涯学習機会と学校教育の充実～
提言内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 芸術文化活動の機会充実や地元の芸術家等の人材育成 ○ 人権意識の啓発と人権教育の推進 ○ あらゆる世代の教育の充実 ○ 安全な通学路の整備やスクールバスなどの通学手段の確保 ○ 個々の能力の伸長を目指す、特色ある学校教育の推進 ○ 学校教育の制度と意識の改革

生活環境部会

テーマ	環境を創り、生かし、守るまちづくり ～住民が参画できるシステムづくり～
提言内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ まちづくりの過程において住民が参加できるシステムの確立 ○ 公有地や遊休農地、荒廃地の有効利用 ○ 環境への配慮を重視した施策の推進 ○ 生活道路や町内循環バス等の公共交通網の整備・充実 ○ 地元企業の育成や起業化支援の充実、企業誘致による雇用の確保 ○ 高齢者対策や若者定住対策の充実

福祉保健部会

テーマ	笑顔いきいき住みよいまち ～自然と人権が守られているまちをみんなで作ろう!!～
提言内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 総合的な支援機能を備えるセンターの整備 ○ 町施設の整備・充実とバリアフリー化の推進 ○ 健康予防活動の促進と医療体制の充実 ○ 医療機関等への公共交通手段の確保 ○ 子育て支援策や障害者福祉の充実 ○ 地域の福祉活動を支えるコミュニティの活性化

商工観光部会

テーマ	誇りある「正面大山」「山の手」ブランドの確立と実現 ～地域の特性を活かした差別化とブランド化の推進～
提言内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「大山」の入った新町名の採用 ○ 新町の差別化とブランド化の推進 ○ 案内板の設置や情報の発信など積極的なPR活動への取り組み ○ 両町の観光地の積極的な連携による広域観光化 ○ 観光専門課の設置 ○ リゾート観光とグリーンツーリズムの推進

農業部会

テーマ	農業の振興で夢の広がるまちづくり ～生きがいのある農業を永続し、子供たちに伝えてゆく～
提言内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 循環型農業の確立と、安全な食糧の生産による地域ブランドの確立 ○ 町独自の「本物」規格認定制度の創設や全国への情報発信、地産地消への取り組みによる消費の拡大 ○ 消費者の農業に対する理解と、生産者の農業経営に対する意識改革の促進 ○ 農業後継者、新規就農者の育成支援や農業シルバー人材センターの新設による労働力の確保

岸本町・溝口町まちづくり委員会概要

委員：両町住民からの公募による 47 名

会議方式：5 部会にわかれてのワークショップ方式を基本とする。

活動経過：平成 15 年 7 月 10 日から平成 15 年 9 月 4 日までに町内視察と 5 回（福祉保健部会は 6 回）の委員会を開催。

2. 合併の効果

(1) 行政の効率化の推進

自治体の財政運営を取り巻く環境が厳しさを増すなか、合併によって首長をはじめとする三役や議会議員、各種委員会の委員、職員等の総数が減少することにより経費削減を図ることができ、歳出の削減につながります。

また、合併にともなって組織・機構や事務事業の見直し、公共施設の機能調整やスクラップアンドビルドなどをすすめることで、行政運営の一層の効率化を図ることが期待されます。

(2) 自立した自治体経営の実現

合併によって多様化する行政課題に対応する人材の確保・育成や、単独町村では配置することが難しかった専属担当職員の配置が可能となり、よりきめ細やかな行政サービスの提供が期待されます。また、新町建設にともなう効果的な施策立案や自立した自治体経営に向けた行政機構の確立、人材確保等が可能となります。

(3) 地域資源の活用による定住環境の充実

両町には、道路網や情報通信基盤などの生活基盤や各種の公共施設はもとより、地域固有の自然や歴史文化、人材など、さまざまな地域資源があります。

合併によって両町の個性豊かな地域資源を共有し、連携を図りながら有効に活用していくことで、地域産業の活性化や雇用創出、住環境の充実、活力あるコミュニティづくりなど、子どもから高齢者まで、あらゆる世代における定住環境としての魅力を高め、若者定住や少子高齢社会に向けた新たなまちづくりの可能性を引き出すことが期待されます。

(4) 行政サービス水準の維持・向上

合併のスケールメリットとして、これまで単独町村では対応できなかった住民ニーズや行政需要に対し、部門設置や専属職員の確保によって、よりきめ細やかな行政サービスを提供することができます。

また、公共施設を新町の共有財産として利用できるようになり、住民の利便性や選択性が広がる多方面での行政サービスの維持・向上が期待されます。

(5) 広域的な観点からのまちづくり

従来の自治体の枠組みを越えた広域的な視点に立った土地利用やランドデザインが可能となり、社会資本の効率的・効果的な整備や既存の社会資本等の

広域的な機能発揮を図ることができます。

また、合併に係る財政支援制度の活用により、生活環境の整備をはじめ、CATV基盤を活用した情報通信ネットワークの構築など、新町の一体性の確立に向けた社会資本整備を効率的かつ集中的にすすめることができます。

第3章 まちづくり計画

1. まちづくり計画の位置づけ

(1) 策定の趣旨

本計画は、岸本町・溝口町の合併による新町の未来に向けた長期的な視点に立ち、これまでのまちづくりを継承しながら、両町の特色を生かして誰もが住みよいまちづくりを推進していくため、新町の基本方針を明らかにすることを目的として策定するものです。

(2) 位置づけと目標年度

本計画は、新町における住民と行政の協働によるまちづくりの基本方針を示すものであり、市町村の合併の特例に関する法律において作成することとされている新町建設計画です。

本計画の目標年度は、両町の合併年度と平成 17 年度からの 10 年間として、平成 26 年度と設定します。

(3) 計画の構成

本計画の構成は、次のとおりです。

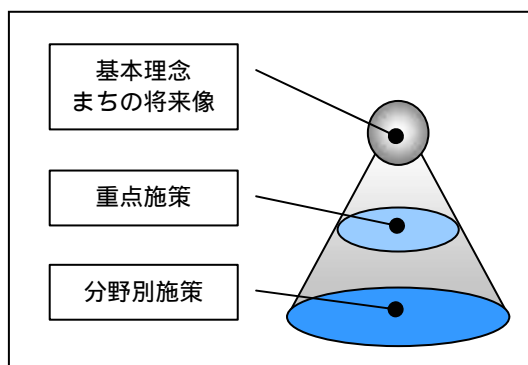
まちづくりの基本方針	新町のまちづくりの基本方針として、まちづくりの基本理念とまちの将来像、まちづくりの概念図を示します。
施策の大綱	基本理念に基づき、新町で取り組む施策大綱を重点施策と分野別施策に分けて示します。
将来の基本フレーム	新町の基本フレームとして将来人口と土地利用構想を示します。
国・県との事業連携	国・県との連携によって推進する方針や施策を示します。
公共的施設の取り扱い	公共的施設の機能調整についての方針を示します。
財政計画	新町における今後 10 年間の財政計画を示します。

(3) 施策の構成

新町では、重点施策と分野別施策の総合的な推進を図り、基本理念にもとづくまちの将来像の達成をめざします。

重点施策は、合併後の新町における速やかな一体性の確立や両町の特徴を生かした新しいまちづくりのために、重点的に推進する施策として位置づけ、まちの将来像に対応する10のプロジェクトを設定します。

分野別施策は、住民福祉の充実に向け、重点施策との連携を図りながら推進する分野別の基本的な施策として位置づけ、8つの分野別に整理します。



【重点施策】

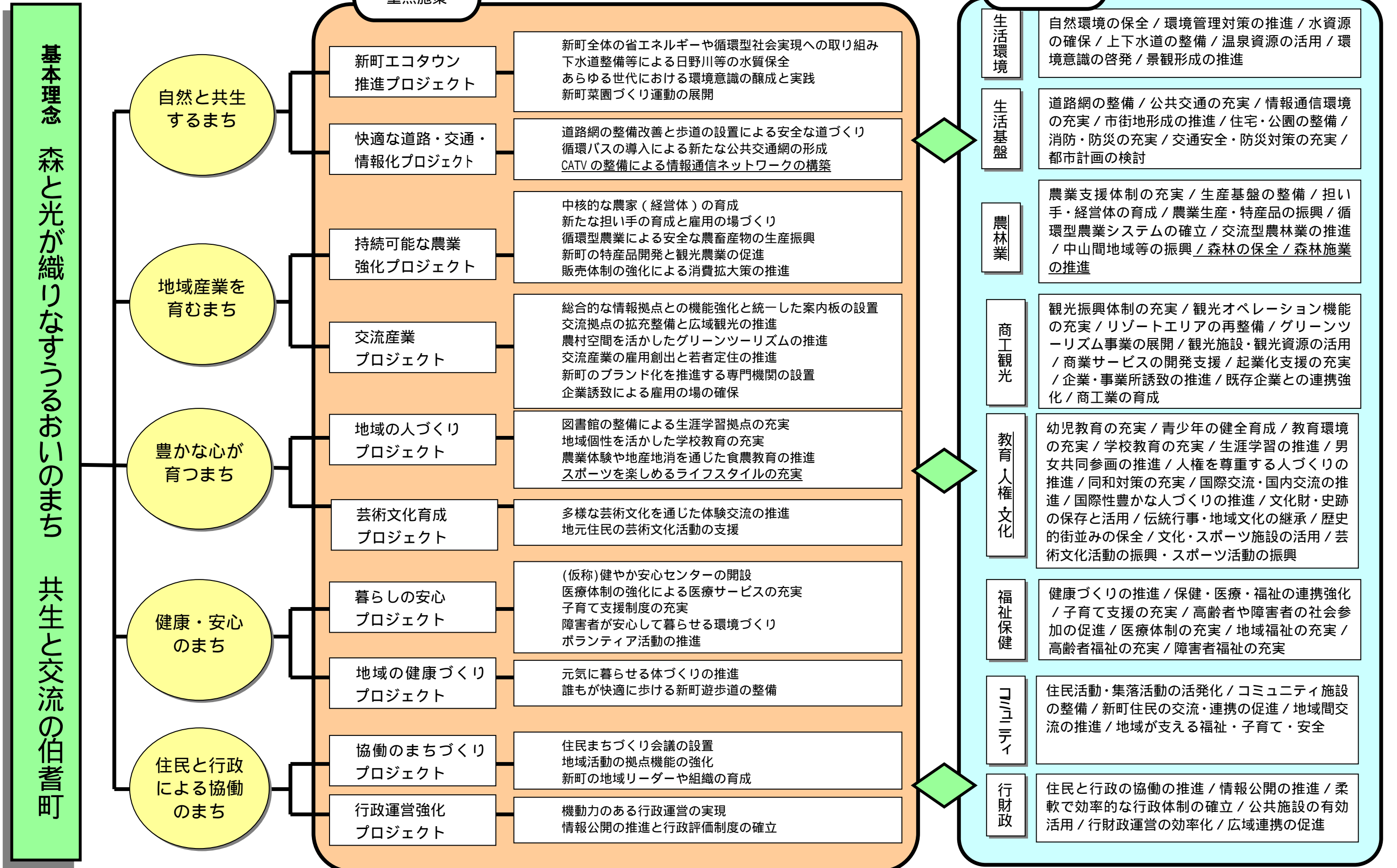
新町において重点的に取り組む施策（まちの将来像に対応する10のプロジェクト）

自然と共生するまち	新町エコタウン推進プロジェクト 快適な道路・交通・情報化プロジェクト
地域産業を育むまち	持続可能な農業強化プロジェクト 交流産業プロジェクト
豊かな心が育つまち	地域の人づくりプロジェクト 芸術文化育成プロジェクト
健康・安心のまち	暮らしの安心プロジェクト 地域の健康づくりプロジェクト
住民と行政による協働のまち	協働のまちづくりプロジェクト 行政運営強化プロジェクト

【分野別施策】

新町において基本的に取り組む施策（8つの分野）

生活環境	生活基盤	農林業	商工観光
教育・人権・文化	福祉保健	コミュニティ	行財政



(1) 重点施策

自然と共生するまち

豊かな自然環境の継承と自然の恵みや精神的なゆとりが実感できるまちの実現に向けて、自然と調和した暮らし方や環境保全を推進する「新町エコタウン推進プロジェクト」と生活環境の整備によって定住環境の充実を図る「快適な道路・交通・情報化プロジェクト」を展開します。

新町エコタウン推進プロジェクトでは、総合的エコタウンづくりの推進により、住環境向上・産業振興・コミュニティ形成を図ります。

快適な道路・交通・情報化プロジェクトでは、移動などの生活利便性の向上や町内外の連携・交流の促進に向けて、安全な道路や公共交通網の充実、また情報通信網の充実を図ります。

新町エコタウン推進プロジェクト

○省エネルギーや循環型社会実現への取り組み

(エコタウン化の推進 / 廃棄物の発生抑制・再利用・再資源化の仕組みづくり)

○下水道整備等による日野川等の水質保全

(水質保全の推進 / 流域が連携した水質保全活動 / 親水空間の充実)

○あらゆる世代における環境意識の醸成と実践

(環境学習の推進 / 体験型の環境学習の場づくり / 伝統的な暮らし方の再評価 / エコマネーの導入検討)

○新町菜園づくり運動の展開

(水・緑・土との関係づくり / 荒廃地の有効活用 / 市民農園特区の導入検討)

快適な道路・交通・情報化プロジェクト

○道路網の整備改善と歩道の設置による安全な道づくり

(生活道路の充実 / 安全な通学路の整備改善)

○循環バスの導入による新たな公共交通網の形成

(集落需要に対応するコミュニティバスの導入 / 公共施設や病院・学校等を結ぶ循環バス)

○CATVの整備による情報通信ネットワークの構築

(住民への情報提供サービスの向上 / 地域イントラネットの確立 / 行政への住民参画 / 健康・医療・生涯学習・防災・緊急時等の住民福祉等への多角的な利用促進)

地域産業を育むまち

地域資源を活かした魅力や新たな産業が地域の暮らしや仕事を支えるまちの実現に向けて、地場産業の軸となる農業の活性化を図る「持続可能な農業強化プロジェクト」と地域資源を活かした地域の個性化や交流を活かした産業を生み出す「交流産業プロジェクト」を展開します。

持続可能な農業強化プロジェクトでは、中核的な農家の育成や新たな担い手育成を図ると同時に、循環型農業や観光農業、特産品開発など、地域の特色を活かした取り組みの推進によって農業の活性化を図ります。

交流産業プロジェクトでは、情報拠点や交流拠点の整備・連携、機能充実によって広域的な連携を強化するとともに、地域の特性を活かしたグリーンツーリズムなどの交流型産業の開発や地域のブランド化に取り組み、雇用創出や若者定住を推進します。

そして、合併による地域のイメージアップ、存在感の向上、地域の総合力の向上により、企業誘致を実現し、地域雇用の確保や若者定住の推進に努めます。

持続可能な農業強化プロジェクト

- 中核的な農家（経営体）の育成
(認定農業者の育成 / 農業法人の強化 / 集落営農組織の強化 / 農地の利用集積)
- 新たな担い手の育成と雇用の場づくり
(若者就農の促進 / 土地利用型事業への転換 / 地元雇用の創出)
- 循環型農業による安全な農畜産物の生産振興
(有機 JAS 認証¹⁾の取得支援 / 堆肥センターの整備 / 山地畜産の導入)
- 新町の特産品開発と観光農業の促進
(特産品開発体制の強化 / 花き生産や畜産等の観光連携 / 適地適産の推進)
- 販売体制の強化による消費拡大策の推進
(販路開拓や営業力の強化 / 地産地消の仕組みづくり / 専門職員の配置)

1) 有機 JAS 認証: 国際基準に準拠した有機食品の検査認証制度

交流産業プロジェクト

- 総合的な情報拠点の機能強化と統一した案内板の設置
(総合交流ターミナル・大山ガーデンプレイス・大山王国事業との連携)
- 交流拠点の拡充整備と広域観光の推進
(榊水高原・大山ガーデンプレイス・大山ペンション村・とっとり花回廊等)
- 農村空間を活かしたグリーンツーリズムの推進
(グリーンツーリズムのモデル拠点づくり / 市民農園の整備 / 体験プログラムの充実 / 生産者と消費者の交流)
- 交流産業の雇用創出と若者定住の推進
(新たな職種の開発 / 地元雇用の場づくり / 女性や高齢者の能力発揮)
- 新町のブランド化を推進する専門機関の設置
(地域の情報発信やブランド化 / 専門的人材の確保・育成)
企業誘致による雇用の場の確保
(企業誘致活動の推進 / 誘致条件の整備 / 企業との連携強化)

豊かな心が育つまち

自然や歴史文化への愛着や自己実現をめざして挑戦する豊かな心が育つまちの実現に向けて、地域個性を活かした学習活動を推進する「地域の人づくりプロジェクト」と伝統文化や創作芸術等の振興によって地域文化を育む「芸術文化育成プロジェクト」を展開します。

地域の人づくりプロジェクトでは、住民の主体的な学習ニーズに対応した生涯学習環境の充実や学校教育における国際化、情報化に対応できる人材育成の推進を図ります。また、地域の個性を活かした学習テーマや地域や学校が連携して取り組む学習活動を推進します。

芸術文化育成プロジェクトでは、体験交流活動の推進や芸術文化活動の支援により、地域に根ざした伝統文化・芸能の保存・有効活用を図ります。あわせて住民の芸術・文化活動への支援や芸術家の育成などを通じ、新たな文化や芸術の育成を図ります。

地域の人づくりプロジェクト

- 図書館の整備や生涯学習拠点の充実
(幼児や高齢者・障害者が使いやすい施設づくり / 青少年や成人対象の各種講座の充実)
- 地域個性を活かした学校教育の充実
(環境や歴史・芸術・IT・語学等の教育の充実 / 地域リーダーや専門家等と連携した教育 / 学校施設や設備の充実)
- 農業体験や地産地消を通じた食農教育の推進
(生命の大切さや感謝の心を学ぶ場づくり / 自然や地域での体験学習)
- スポーツを楽しめるライフスタイルの充実
(体育施設の整備 / 指導者の養成 / スポーツをライフスタイルに取り込むための情報提供)

芸術文化育成プロジェクト

- 多様な芸術文化を通じた体験交流の推進
(伝統文化や創作芸術の体験交流 / 指導者の確保 / 高齢者や女性の能力発揮)
- 地元住民の芸術文化活動の支援
(伝統文化や創作芸術等の活動支援 / 芸術家を育てる創作工房の開設 / 町民ギャラリーの開設 / 植田正治写真美術館や鬼ミュージアム等の有効活用)

農林業

両町では、恵まれた自然環境のなかで農林業や畜産・酪農が盛んに行われ、多彩な農畜産物が生産されています。新町の農業も、より安定的で効率的な経営を目指して、担い手の育成や特産作物の生産拡大や販路の開拓等の重点的な施策を行います。そのために高能率機械の導入や共同利用近代化施設の整備をすすめるとともに農業者自らが創意と工夫で地域の条件を活かした農業の確立に向け、担い手農家となる専業農家を中心にした農作業の受委託と農地の流動化などによる重点支援を進めます。

また、中山間地は、農林業の場であるとともに地域の自然環境や景観を形成しています。豊かな自然、農地を活用した総合的な農村の振興をすすめ、町内外からも多くの人々が訪れている観光施設や体験型農林業との連携により、交流型農林業を推進します。

一方、新町面積の約7割を占める森林は、木材や林産物の生産だけでなく、災害の防止、水源かん養、地球温暖化の防止など多くの機能を有しています。現在、採算性の悪化や森林所有者の高齢化などにより、林業生産活動が十分に行われているとは言えませんが、森林の持つ多面的機能を維持保全するため、新町でも継続して林業の振興を行います。また、自然環境の保全をすすめる意味からも森林に対する理解を深めるような取組みを行います。

農業支援体制の充実（農業公社の充実）

生産基盤の整備

担い手・経営体の育成

農業生産・特産品の振興（有機農業、技術向上、研究開発、ブランド化）

循環型農業システムの確立（地産地消、流通販売、堆肥化）

交流型農林業の推進（農業体験、林業体験、グリーンツーリズム、市民農園等）

中山間地域等の振興（農地、水等の地域資源の保全）

森林の保全

森林施業の推進

商工観光

観光資源を活かした新たな産業を生み出すため、既存施設や榎水高原周辺の再整備を図り、周辺の観光施設との連携を強化します。そして、自然環境や歴史・文化を活かした観光資源の開発や他産業との連携による新しい産業づくりを行います。また、来訪者が大山周辺を中心としたエリアの観光を広域的に楽しんでいただくための交通、イベント、宿泊等の情報が提供できる機能を持つ施設を整備します。

その施策として、大山を望む雄大な自然環境を活かして、都市住民が一定期間滞在して農業を楽しむことができる施設や体制簡易宿泊施設付き農園を整備し、その展開として定期的な滞在から定住化へ発展するグリーンツーリズム事業を実施します。

さらに、営農指導や農園管理等を通じて、地元農家と農園利用者の交流の場づくりと地元農業者の雇用の創出を図り、農村地域の活力を生み出す施策を行います。

また、合併によるスケールメリットを生かし、行政の観光振興部門の充実を図り、民間との連携を強化するとともに、商工会の支援体制の強化や組織活動の活性化を促進し、商工施策の充実、地域商工業者の育成、経営の安定や合理化を図るための取り組みを促進します。

観光振興体制の充実（官民連携、行政窓口、観光協会）

観光オペレーション機能の充実

リゾートエリアの再整備（ガーデンプレイス、榎水高原、おにっ子ランド
鬼ミュージアム）

グリーンツーリズム事業の展開

観光施設・観光資源の活用

商業サービスの開発支援（コミュニティビジネス・エコビジネス）

起業化支援の充実

企業・事業所誘致の推進

既存企業と行政との連携強化

商工業の育成

教育・人権・文化

青少年の健全育成については、学校、家庭、地域が連携し、地域の教育環境づくりを推進して子どもたちの自信と誇りを育むとともに地域社会でのルールやマナーを守る人の育成に取り組みます。

学校教育においては、両町の児童・生徒数はいずれも減少傾向にありますが、小学校および中学校では個性豊かな教育や基礎学力向上への取り組みがなされています。今後とも学校施設・設備の充実を図るとともに一人ひとりの個性を伸ばし、特色ある個性豊かな学校教育と創造性あふれる心豊かな人づくりを推進します。

生涯学習においては、地域住民が生涯を通じて学び、自己を高めるために総合的な学習システムと多様な学習ニーズに対応できる学習カリキュラムや活動の拠点施設の整備充実を図ります。

また、誰もが個性や能力を十分に発揮することができる社会をつくるために人権尊重を推進するとともに、男女がそれぞれに持つ能力を十分に発揮できる「男女共同参画社会」を実現するための取り組みにより、人権尊重・男女共同参画のまちづくりを推進します。

町民共有の財産である文化財を保存、活用し、特色ある文化や伝統をまちづくりや人づくりに生かして、その価値を高めていくとともにさまざまな芸術文化活動の活性化を図り、新しい地域文化の創造を推進します。

さらに地域でのスポーツ活動や各年代に適したスポーツへの取り組みを支援し、町民が気軽にスポーツに親しむことができるよう施設の適切な管理や指導者の養成などによりスポーツ活動を推進します。

幼児教育の充実
<u>家庭教育の充実</u>
青少年の健全育成
教育環境の充実（図書館、生涯学習拠点）
学校教育の充実
生涯学習の推進
男女共同参画の推進
人権を尊重する人づくりの推進
同和対策の充実
国際交流・国内交流の推進
国際性豊かな人づくりの推進
文化財・史跡の保存と活用
伝統行事・地域文化の継承
歴史的街並みの保全
文化・スポーツ施設の活用
芸術文化・スポーツ活動の振興

4. 将来の基本フレーム

(1) 将来人口

両町の人口の合計は、今後とも平成7年から平成12年にかけての岸本町での増加傾向、溝口町での減少傾向が続くものと仮定すると、平成12年国勢調査の12,663人から10年後の平成22年には12,611人、15年後の平成27年には12,563人に減少することが予測されます。

新町では推計人口を目標として、この計画に基づいたまちづくりを積極的にすすめ、定住化施策を展開することで人口減少の抑制を図ります。

【参考：推計人口】

(単位：人)

区分	1995年 (平成7年)	2000年 (平成12年)	2005年 (平成17年)	2010年 (平成22年)	2015年 (平成27年)
岸本町	7,100	7,271	7,420	7,542	7,646
溝口町	5,609	5,392	5,226	5,069	4,917
合計	12,709	12,663	12,646	12,611	12,563
15歳未満	2,140	1,842	1,649	1,504	1,428
15～64歳	7,637	7,518	7,583	7,586	7,315
65歳以上	2,932	3,299	3,414	3,521	3,820
高齢化率	23.1%	26.1%	27.0%	27.9%	30.4%

1995年、2000年は国勢調査の実績値。2005年以降は推計値

2000年合計には年齢不詳者4人を含む

(2) 土地利用構想

新町の面積は、139.5 k m²となります。新町の土地の利用にあたっては、市街地的土地利用、農業的土地利用が考えられますが、自然環境の保全との調和を図りながら、良好な生活環境の確保と均衡ある発展に向けて、長期展望に基づく計画的な土地利用を進めます。このため、土地利用計画や都市計画等を策定し、適正な土地利用の確保を図ります。

自然保護ゾーン

自然環境や景観の保全に努めるとともに貴重な動植物の保護を図ります。また、森林の公益的機能や自然生態系への影響に配慮して、自然とのふれあいや学習の場、また健康増進の場として、森林空間や水辺の活用を図ります。

リゾートゾーン

自然と調和したリゾート施設や観光施設と地域産業との相互連携を図りながら、雄大な景観や豊かな自然を活用して、地域住民や来訪者が快適に過ごすことができるうるおいのある環境づくりを進めます。

交流・体験ゾーン

交流拠点や観光資源を結んだ広域観光や農村空間を活かしたグリーンツーリズムの展開などを通じて、多彩な地域情報の発信と都市農村交流の場としての活用を図ります。

産業振興ゾーン（農業・工業）

優良農地における生産振興と農地・森林の有効活用による農林畜産業の振興を図ります。また、地域の雇用の場としての企業誘致や起業化の促進に向けた工業用地の確保等を進め、地域産業の活性化を図ります。

住宅地・市街地ゾーン

都市への近接性を活かした住宅地等の計画的な整備を進めるとともに、新町の拠点として公共施設周辺や市街地におけるにぎわいの創出と利便性の高い快適な空間づくりを進めます。

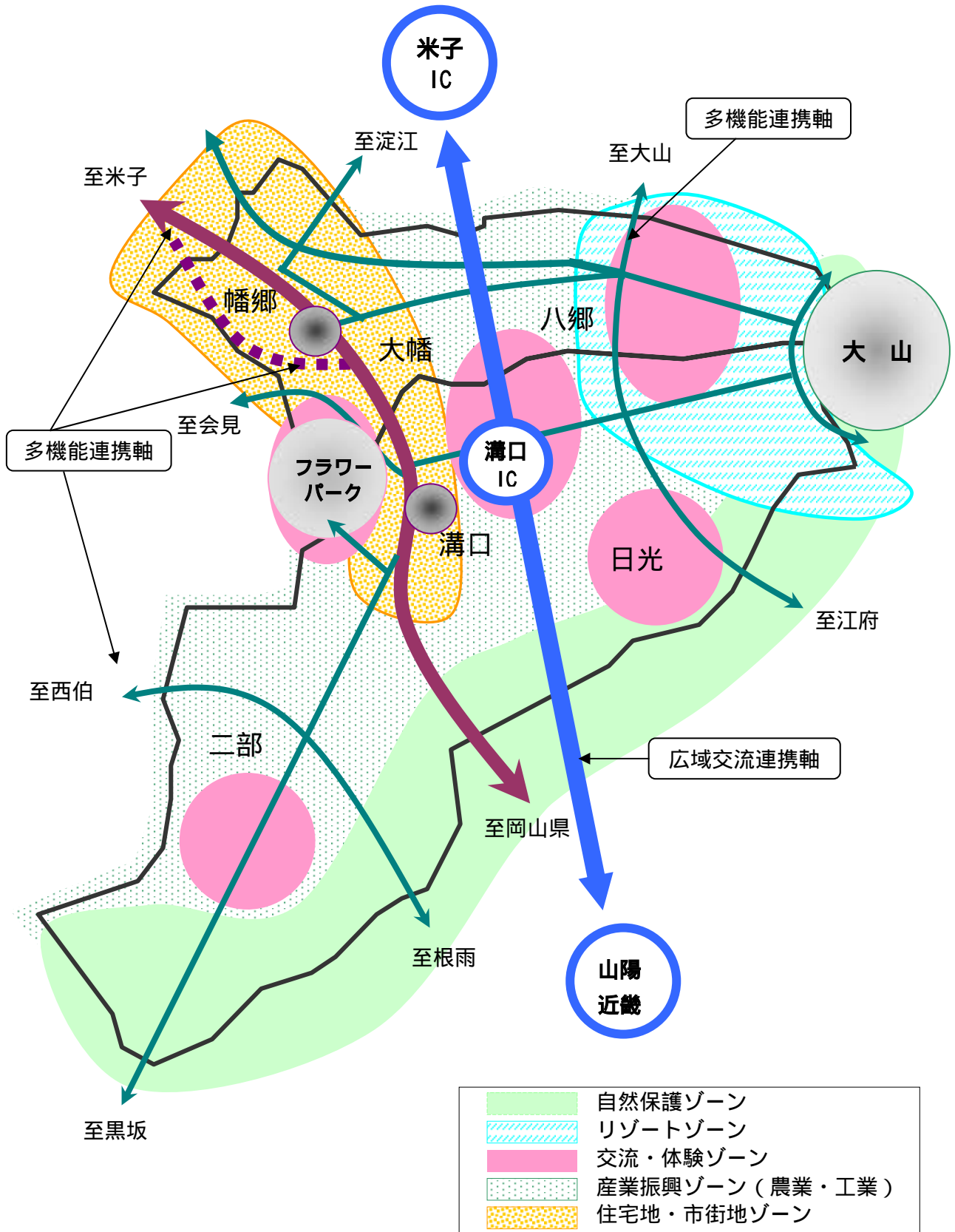
(3) 地域整備方針

新町のまちづくりにおいては、両町の地域特性やこれまでのまちづくりの成果を踏まえて、地域間の有機的な連携を図ることで、生活利便性の向上や都市機能の充実を効果的に進めることが重要となります。

新町では、行政拠点として本庁舎・分庁舎を配置するとともに、地区公民館等を身近な地域でのさまざまな活動の拠点として活用します。これらの地域拠点では、集落単位の地域活動の活性化や福祉、子育て、防犯等の分野における住民と行政の協働を促進します。

また、地域拠点を結ぶ町内連携ネットワークとして、道路・交通・情報等を活用し、住民同士の交流の促進や生活利便性の向上を図ります。さらに、新町と近隣自治体とを結ぶ多機能連携軸によって、通勤・通学・買物・生きがい・医療・観光などの機能連携を強化するとともに、新町と米子市や山陽・関西方面の都市とを結ぶ広域交流連携軸によって、住民と来訪者との交流や都市農村交流など、広域的な交流・連携を促進します。

新町整備イメージ



5. 国・県との事業連携

(1) 国・県との連携方針

新町のまちづくりは国や鳥取県と連携しながら、合併まちづくり計画の達成にむけて、各種事業の推進に積極的に取り組んでいきます。

(2) 新町において国に実施を求める事業

分野	施策	概要
生活環境	自然環境の保全（砂防）	砂防事業
	自然環境の保全（河川）	一級河川の治水安全度の向上
	自然環境の保全（河川）	指定区間外の一級河川の維持修繕

(3) 新町において鳥取県に実施を求める事業

分野	施策	概要
生活環境	自然環境の保全(河川)	河川改修・整備
	自然環境の保全(森林)	治山、保育
	自然環境の保全（砂防）	砂防
生活基盤	道路網の整備	道路の整備改良、バイパス整備、防護（柵）網設置、歩道整備、停車帯設置
	消防・防災の充実	防災通信整備、急傾斜地崩壊対策
	生産基盤の整備	畑地かんがい、農道整備、暗渠排水、用排水路整備

7. 財政計画

(1) 財政計画策定の考え方

財政計画は、平成17年度から平成26年度までの10年間の財政運営の指針として、健全な財政運営を行うことを基本に策定しました。

策定に当っては、合併による歳出の削減効果、行政サービス水準の維持や新町の一体的なまちづくりを推進するために必要な事業経費のほか各種の財政支援措置を反映させ、「普通会計」を対象にしています。

普通会計：地方公共団体の財政比較や財政状況調査（決算統計）で統計上、統一的に用いられる会計区分であり、「一般会計」と「公営企業会計を除く特別会計」の合計である。

(2) 歳入

地方税

現行の税制度を基本に過去の実績、現在の経済情勢、新町の人口推計をもとに算定しています。

地方譲与税等

地方譲与税、地方消費税交付金、利子割交付金等について、新町の人口推計をもとに算定しています。

地方交付税

現行の交付税制度を基本に普通交付税の算定の特例（合併算定替）等による財政支援措置を見込むとともに、地方債の元利償還金に対する交付税措置を見込んでいます。

国庫支出金・県支出金（国・県支出金）

過去の実績等や普通建設事業費の財源と合併に係る財政支援を見込んでいます。

分担金及び負担金

過去の実績等や新町の人口推計をもとに算定しています。

使用料・手数料

過去の実績等や新町の人口推計をもとに算定しています。

地方債

合併まちづくり計画に伴う普通建設事業の財源としての起債を見込むとともに、合併特例債や臨時財政対策債等を見込んでいます。

その他

繰越金、諸収入等を過去の実績等により算定しています。

(3) 歳出

人件費

職員数は現員を基本とし、一般職職員の退職者の補充抑制、合併に伴う特別職職員、議会議員、委員等の減員を見込んで算定しています。

物件費

過去の実績等や新町の人口推計をもとに算定しています。

扶助費

過去の実績等や新町の人口推計をもとに今後の福祉施策に対応できるように算定しています。

補助費

過去の実績等や新町の人口推計をもとに将来の需要を見込み、算定しています。

投資的経費

普通建設事業費を見込んで算定しています。

公債費

合併までの地方債の償還予定額に合併後の新たな地方債に係る償還見込み額を加え算定しています。

繰出金

過去の実績等をもとに公営企業会計、国民健康保険事業会計、介護保険会計等への繰り出しを見込んで算定しています。

その他

維持補修費、投資及び出資金・貸付金については、過去の実績等をもとに算定し、積立金については、財政運営の健全性を確保するための基金積み立てを見込んで算定しています。

単位：百万円

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
歳入	地方税	1,480	1,476	1,471	1,467	1,463	1,459	1,452	1,445	1,438
	地方譲与税等	338	338	338	337	337	337	337	337	337
	地方交付税	3,024	2,865	2,844	2,711	2,643	2,595	2,551	2,451	2,440
	国・県支出金	742	717	695	607	599	547	540	536	528
	分担金及び負担金	65	65	65	65	65	65	65	65	65
	使用料・手数料	193	192	191	190	190	189	188	188	187
	地方債	978	961	947	929	924	715	710	707	703
	その他	251	250	252	215	248	312	294	215	236
	歳入合計	7,071	6,864	6,803	6,521	6,469	6,219	6,137	5,944	5,934
	歳出	1,230	1,237	1,232	1,208	1,178	1,152	1,135	1,109	1,086
人件費	1,151	1,150	1,150	1,149	1,148	1,148	1,147	1,066	1,065	
物件費	283	285	287	290	292	294	297	300	304	
扶助費	889	891	894	876	878	881	883	920	922	
補助費	996	899	815	704	676	563	535	521	493	
投資的経費	1,384	1,345	1,449	1,291	1,229	1,253	1,250	1,123	1,099	
公債費	250	200	150	150	200	100	100	100	150	
積立金	668	634	642	633	634	610	598	593	590	
繰出金	172	173	172	174	175	176	179	179	180	
その他	7,023	6,814	6,791	6,475	6,410	6,177	6,124	5,911	5,889	
歳出合計	48	50	12	46	59	42	13	33	45	
収支差引	48	50	12	46	59	42	13	33	45	
										55

事業計画検討資料

平成16年2月24日

単位：千円

		共通	岸本	溝口	計
普通会計	物件費	141,950	43,231	11,195	196,376
	補助費	0	14,000	18,450	32,450
	普通建設事業	2,127,793	1,587,964	2,184,973	5,900,730
	計	2,269,743	1,645,195	2,214,618	6,129,556
普通会計以外		0	1,178,000	1,106,000	2,284,000
総計		2,269,743	2,823,195	3,320,618	8,413,556

連番	課	事業名称	総事業費	財源内訳						
				財 源 内 訳						
				国	県	起債		(-財分)	その他	一般財源
		物件費								
1	岸本・地域振興	総合計画作成事業(国土利用計画含む)	1,500	0	0	0			0	1,500
2	岸本・地域振興	都市計画策定	48,000	0	0	0			0	48,000
3	岸本・地域振興	ESCO事業	60,000	0	0	0			30,000	30,000
4	溝口・総務	地域防災計画策定事業	9,450	0	4,725	0			0	4,725
5	岸本・地域振興	町勢要覧作成	6,000	0	3,000	0			0	3,000
6	岸本・地域振興	新町地図作成業務(溝口町含む)	2,000	0	1,000	0			0	1,000
7	岸本・産業観光	観光振興事業	15,000	0	3,000	0			0	12,000
		普通建設事業費								
8	合併重点施策	芸術創作工房・ギャラリーの開設	10,000							10,000
9	合併重点施策	グリーンツーリズム推進事業	20,000							20,000
10	合併重点施策	循環バス導入	20,000		10,000					10,000
12	合併重点施策	保育施設整備事業	125,000	15,800	8,850	96,100	合併	28,830	0	4,250
13	合併重点施策	障害者福祉センター	520,000	0	65,000	390,000	合併	117,000	0	65,000
14	岸本・総務	マイクロバス購入事業	18,000	0	0	0			0	18,000
15	溝口・総務	マイクロバス購入事業	20,000	0	0	0			0	20,000
16	岸本・総務	消防ポンプ自動車購入	17,850	5,000	0	0			0	12,850
17	溝口・総務	消防ポンプ自動車購入	17,850	5,000	0	0			0	12,850
18	岸本・総務	公用車更新(各課10年経過分・溝口含む)	40,000	0	0	0			0	40,000
19	岸本・溝口総務	県防災行政無線(衛生通信ネットワーク)負担金	20,000	0	0	0			0	20,000
20	岸本・税務地籍	地籍システム導入事業	2,000	0	0	0			0	2,000
21	岸本・地域振興	発電所周辺施設整備事業 (溝口:電源立地)	90,000	0	0	0			90,000	0
22	岸本・総務	役場庁舎下水道接続	15,000	0	0	0			0	15,000
23	岸本・総務	庁舎等サイン改修(2庁舎分)	50,000	0	25,000	0			0	25,000
24	岸本・総務	庁舎等改修1階カウンター設置600、2階会議室仕切り撤去・カウンター設置1,100、更衣室(休憩室)改修750、その他10,000	30,000	0	15,000	0			0	15,000
25	岸本・総務	観光案内板作成	4,160	0	2,080	0			0	2,080
26	岸本・地域振興	GIS導入事業(溝口町含・空撮パネル)	212,000	0	5,150	195,700	合併	58,710	0	11,150
27	岸本・教育委員会	給食センター給食車更新	3,000	0	1,500	0			0	1,500
28	岸本・教育委員会	給食センター施設改修	57,000	0	1,300	48,400	合併	14,520	0	7,300
29	岸本・地域振興	交通安全施設設置事業	40,000	0	0	0			0	40,000
30	溝口・土木	交通安全施設整備事業	10,000	0	0	0			10,000	0
31	岸本・建設水道	町道改良事業(維持補修)	150,000	0	0	0			0	150,000
32	溝口・土木	町道維持・修繕事業	150,000	0	0	0			0	150,000
33	岸本・溝口 総務	町防災行政無線(固定系)	400,000	81,346	7,977	302,700	合併	90,810	0	7,977
34	岸本・溝口 総務	町防災行政無線(移動系)	44,000	14,666	767	27,800	合併	8,340	0	767

事業計画(共通)

平成16年2月24日 14:20 現在

単位:千円

連番	課	事業名称	総事業費	財源内訳						
				財 源 内 訳						
				国	県	起債	(-財分)	その他	一般財源	
35	岸本・産業観光	(県)岸溝農免農道(負担金)	10,094	0	0	9,989	合併	2,997	0	105
36	溝口・産業	(県)岸溝農免農道(負担金)	17,979	0	0	16,900	合併	5,070	0	1,079
37	岸本・教育委員会	町民体育館照明改良	6,930	0	0	0			0	6,930
38	溝口	町民体育館照明改良	6,930	0	0	0			0	6,930
共通合計			2,269,743	121,812	154,349	1,087,589		326,277	130,000	775,993

連番	課	事業名称	総事業費	財源内訳						
				財 源 内 訳						
				国	県	起債		(一財分)	その他	一般財源
		物件費								
39	教育委員会	町内遺跡文化財調査費	35,030	17,500	8,750	0			0	8,780
40	教育委員会	岸本小学校校舎耐震診断	5,492	1,830	0	0			0	3,662
41	教育委員会	八郷小学校校舎耐震診断	2,709	900	0	0			0	1,809
		補助費								
42	産業観光	チャレンジプラン支援事業	14,000	0	7,000	0			0	7,000
		普通建設事業費								
43	教育委員会	岸本小学校下水道接続	6,000	2,000	0	0			0	4,000
44	教育委員会	岸本中学校下水道接続	6,000	2,000	0	0			0	4,000
45	地域振興	省エネルギー対策事業	30,000	0	15,000	0			0	15,000
46	総務	教育文化会館外壁改修	5,000	0	0	0			0	5,000
47	住民環境	ごみ集積所整備事業等	6,500	0	0	0			0	6,500
48	住民環境	墓地追加造成	6,000	0	0	0			6,000	0
49	建設水道	町道改良(久古5号自歩道新設)	67,000	0	0	0			0	67,000
50	建設水道	町道改良(真野須村自歩道新設)	31,815	0	0	0			0	31,815
51	教育委員会	岸本小学校体育館改修	20,000	0	0	0			0	20,000
52	教育委員会	岸本小学校屋外教育環境整備事業	1,500	0	0	0			0	1,500
53	教育委員会	八郷小学校グラウンド擁壁新設	6,000	0	0	0			0	6,000
54	教育委員会	岸本中学校プール改修	3,000	0	0	0			0	3,000
55	教育委員会	総合公園野球場改修	11,760	0	0	0			0	11,760
56	教育委員会	写真美術館改修	175,603	0	0	0			0	175,603
57	教育委員会	公民館改修(図書室整備)	400,000	0	0	380,000	合併	114,000	0	20,000
58	産業観光	単県農業農村整備事業	2,000	0	1,000	0			400	600
59	建設水道	町道石州府線未整備区域整備	23,900	0	0	0			0	23,900
60	建設水道	県道改良(米子岸本坂長バイパス)	8,000	0	0	0			4,000	4,000
61	建設水道	県道改良(名和岸本・番原)	8,000	0	0	0			0	8,000
62	建設水道	県道改良(米子岸本旧道処理)	4,500	0	0	0			0	4,500
63	産業観光	県営中山間西伯耆地区負担金	2,100	0	0	0			700	1,400
64	総務	消防施設整備事業	15,000	0	0	0			0	15,000

事業計画(岸本)

平成16年2月24日 14:20 現在

単位:千円

連番	課	事業名称	総事業費	財源内訳						
				財 源 内 訳						
				国	県	起債	(一財分)	その他	一般財源	
65	総務	循環バスラッピング	1,600	0	800	0			0	800
66	地域振興	岸本大原線法面植栽事業	18,000	0	0	0			0	18,000
67	産業観光	(生産組合等)大型機械導入事業	13,000	0	0	0			0	13,000
68	産業観光	土地改良負担補助事業	13,611	0	0	0			0	13,611
69	産業観光	農業基盤補助事業	82,085	0	0	0			0	82,085
70	産業観光	中山間地域振興交付金事業	40,000		20,000					20,000
71	建設水道	町道改良事業(坂長9号線)	262,000	78,100	0	172,100	臨道	120,470	0	11,800
72	教育委員会	海洋センタープール温水化	100,000	0	0	0			0	100,000
73	教育委員会	岸本小学校校舎耐震補強	90,090	30,030	0	45,000	義大	31,500	0	15,060
74	教育委員会	岸本小学校空調整備	18,000	6,000	0	9,000	義大	6,300	0	3,000
75	教育委員会	八郷小学校校舎耐震補強	47,900	15,966	0	23,900	義大	16,730	0	8,034
76	教育委員会	八郷小学校空調整備	18,000	6,000	0	9,000	義大	6,300	0	3,000
77	教育委員会	岸本中学校空調整備	21,000	7,000	0	10,500	義大	7,350	0	3,500
78	産業観光	ガーデンプレイスの再整備	20,000	0	0	0			0	20,000
79	教育委員会	町民体育館床面改修	3,000	0	0	0			0	3,000
普通会計 計			1,645,195	167,326	52,550	649,500		302,650	11,100	764,719
普通会計以外										
80	建設水道	農業集落排水事業(遠藤処理区)	1,108,000	0	505,000	536,100	下水	241,245	60,000	6,900
81	建設水道	八郷簡易水道監視システム	70,000	0	0	63,000	簡水			7,000
普通会計以外 計			1,178,000	0	505,000	599,100		241,245	60,000	13,900
岸本合計			2,823,195	167,326	557,550	1,248,600		543,895	71,100	778,619

連番	課	事業名称	総事業費	財源内訳					
				財源内訳					
				国	県	起債(一財分)		その他	一般財源
		物件費							
82	教委	溝口小学校校舎耐震調査	4,555	0	0	0		0	4,555
83	教委	溝口小学校屋体耐震調査	2,940	0	0	0		0	2,940
84	教委	二部小学校危険改築(大規模改造)耐震調査	3,700	0	0	0		0	3,700
		補助費							
85	産業	(県)鳥獣害防止柵整備事業(負担金)	18,450	0	0	0		6,150	12,300
		普通建設事業費							
86	企画	おにっ子ランド改修	30,000	0	0	28,500	過疎 8,550	0	1,500
87	教委	二部小学校校舎危険改築・屋体改築事業	300,000	100,000	0	69,000	義校 20,700	0	131,000
88	教委	溝口中学校校舎危険改築(大規模改造)事業	125,000	41,667	0	46,100	義大 32,270	0	37,234
89	教委	溝口中学校体育館改修事業	5,450	0	0	0		0	5,450
90	教委	溝口小学校校舎危険改築(大規模改修)事業	100,000	33,333	0	36,800	義大 25,760	0	29,867
91	教委	溝口小学校屋体改修事業	5,132	0	0	0		0	5,132
92	教委	溝口中学校生徒部室新築事業	20,000	7,960	0	7,100	義大 4,970	0	4,940
93	教委	溝口中学校プール改修事業	1,406	0	0	0		0	1,406
94	教委	溝口町町民体育館床改修事業	8,353	0	0	0		0	8,353
95	教委	日光公民館附帯施設改修(旧日光小校舎の屋根、廊下)	5,000	0	0	0		0	5,000
96	産業	里地棚田保全事業	50,000	27,500	0	0		7,500	15,000
97	産業	溝口町総合交流ターミナル整備事業(地域特産物直接販売所含む)	150,000	0	0	150,000	過疎 45,000	0	0
98	産業	(県)県営中山間水路(負担金)	2,850	0	0	0		950	1,900
99	産業	(県)南大山農免農道(負担金)	17,282	0	0	15,500	一公 7,750	0	1,782
100	情報	各集落告知放送局整備(52局)	52,000	0	0	0		0	52,000
101	情報	BSデジタル対応整備事業	165,000	0	0	156,700	過疎 47,010	0	8,300
102	土木	日光演習場内障害防止対策事業 砂防ダム2基	250,000	250,000	0	0		0	0
103	土木	公共急傾斜対策事業大滝地区負担金(県工事)	18,000	0	0	16,200	一公 8,100	0	1,800
104	土木	伯耆溝口駅前整備事業	400,000	0	200,000	200,000	過疎 60,000	0	0
105	土木	町道大坂添谷線 改良 L=900m W=9.5m	200,000	0	0	180,000	過疎 54,000	0	20,000
106	土木	町道大倉線 改良 L=250m W=5.0m	12,000	0	0	12,000	過疎 3,600	0	0
107	土木	町道大倉線 改良 L=300m W=5.0m	30,000	0	0	30,000	過疎 9,000	0	0
108	土木	(県代行)町道大坂添谷線 改良 L=900m W=9.5m 負担金	15,000	0	0	15,000	過疎 4,500	0	0
109	土木	町道父原荘線部分改良L=300mW=5.0	20,000	0	0	20,000	過疎 6,000	0	0
110	土木	町道白水線 改良L=100m	15,000	0	0	15,000	過疎 4,500	0	0

事業計画(溝口)

平成16年2月24日 14:20 現在

単位:千円

連番	課	事業名称	総事業費	財源内訳					
				財源内訳					
				国	県	起債 (一財分)	過疎	その他	一般財源
111	土木	町営住宅建設事業(荘団地)	80,000	0	0	80,000	24,000	0	0
112	土木	県道大滝白水線道路改良負担金(県工事)	7,500	0	0	7,500	2,250	0	0
113	福祉保健課	町営住宅建替事業(12戸:三部)	100,000	0	0	100,000	30,000	0	0
普通会計計			2,214,618	460,460	200,000	1,185,400	397,960	14,600	354,159

普通会計以外										
114	生活環境	個別合併処理浄化槽整備事業設置数	206,000	68,666	0	116,700	下水	52,515	20,600	34
115	生活環境	農業集落排水(大滝地区)L=5,000m	450,000	225,000	0	202,500	下水	91,125	22,500	0
116	生活環境	溝口地区簡易水道施設改良事業	300,000	0	0	270,000	簡水	202,500	0	30,000
117	生活環境	大滝地区簡易水道施設改良事業	150,000	0	0	135,000	簡水	101,250	0	15,000
普通会計以外計			1,106,000	293,666	0	724,200		447,390	43,100	45,034

溝口合計			3,320,618	754,126	200,000	1,909,600		845,350	57,700	399,193
------	--	--	-----------	---------	---------	-----------	--	---------	--------	---------